



天気の中、畦作り作業が行われました。私はあざみ谷5番を担当させて頂き、下に流れ落ちた土を、高さのある上の畦に上げていく作業、そして足がはまって抜けにくくなってしまふ..重労働でしたが、終わりは清々しかったです。田んぼの水は、今のところ落ち着いているようです。耕作放棄地だった場所を、今春、田植えスタートするという事で、開墾してくださった方々のおかげで、かなり綺麗に仕上がっていました。私はこちらの作業に加わっていないので詳しいことはわかりませんが、これから水を貯める池を作るとの事、どんな姿になっていくのか、とても楽しみです。参加者11名(大人10名、小学生1名)

## 【谷津田・季節のたより】 2025年 2月

＜下大和田町＞ 報告 平沼勝男

2/23 キジバトは地面でゆっくり餌とり。草の芽でも食べているのでしょうか。これから北へ帰るアオジは目の周りの黒っぽい個体がありました。夏鳥の装いです。久しぶりにカシラダカの群れ、50羽くらいを見る事ができました。例年より少ないです。しかしもうじき見られなくなります。ウグイスはジャッジャッの地鳴きと、ホーホケキョのさえずりが混在。さえずりはまだ下手くそでした。柳の木にシジュウカラ、コゲラ、メジロなどが取りつきエサを探していました。ガの卵でも食べているのでしょうか。オレンジ色であやかな鳥が谷津田を転々と移動。ジョウビタキのオスです。この鳥ももうじき見られなくなります。春がもうすぐそこまで、そんなことを感じさせる谷津田でした。

＜小山町＞ 報告 た：たんぼぼ 高：高山邦明

2/4 モズのオスが田んぼで餌探し、メスは近くの木で待つ、真昼間なのに林の奥からフクロウの声。(高)  
2/5 フクロウの声、近くと遠くでコミュニケーションをとっている様。(た) エナガが8羽の群れでスダジイの幹に取り付いていた。(高) 2/9 何年も何年も聞いていた音の正体判明！ヤマドリの母衣(ほろ)打ち、逃げずじっとこちらを伺う(た) 2/14 アカガエルの卵塊初確認。リス横切る。(た)  
2/17 ウグイスがぐぜり鳴き、タネツケバナの白い花があちこちで目立つようになる。(高) 2/19 タシギが4羽の群れとなって行動している。(高) 2/20 渡りと思われる50羽くらいのヒヨドリの大きな群れがモチノキの実を食べていた。(高) 2/23 モズが巣材を集めてやぶの中に運ぶ。(高)  
2/24 ヤマドリの小さな母衣打ちが聞こえる、強弱ができることを知る。(た) 2/27 ニホンアカガエルが孵化、暖かさに誘われてウグイスがあちこちで上手にさえずる、アカガエルは初産卵以降の産卵がなく、2月が終わるのに本格的な産卵が始まっていないという記録的な遅さ。(高)

## 【イベントのお知らせ】 主催：NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655, E-mail: yatsudasukisuki@gmail.com

### ＜下大和田谷津田＞

#### ・森と水辺の手入れ「復田作業Ⅹ・Ⅺと森の作業」

日時：2025年 3月 8日(土), 16日(日) 9時45分～12時 雨天中止

内容：来年の米づくりに向けて、休耕田の復田作業を行います。森の手入れも行います。

持ち物：長靴、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物など 参加費：無料

#### ・森の手入れ

日時：2025年 3月23日(日) 9時45分～12時 雨天中止

内容：下草刈りやアカメガシワ、ヌルデなどの植物を整理します。

持ち物：動きやすい服装(長そで長ズボン)、森で活動できる靴、帽子、手袋、飲み物 参加費：無料

#### ・第308回 下大和田YPP「野草を食べる会」

日時：2025年 3月29日(土) 9時45分～12時 場所：下大和田谷津田

内容：下大和田に生育する「食べられる野草」を採取、てんぷらやお浸しなどにして春の恵を味わいます。

持ち物：動きやすい服装、長靴、お弁当、お椀、飲み物、敷物など。 参加費：300円(小学生以上)

#### ・第303回 観察会とゴミ拾い

日時：2025年 4月 6日(日) 9時45分～12時 雨天決行

内容：春の花の季節到来です。ウグイスの囀りを聞きながら谷津を巡ります。

持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物 参加費：100円

### ＜小山町谷津田＞

#### ▼第234回 小山町YPP「苗代づくり」

日時：2025年 3月30日(日) 10時00分～ ☆小雨決行

内容：田んぼに苗代を作って種モミを撒きます。

場所：小山町谷津田 ※ 参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail: tomizo\_i@nifty.com)までご連絡下さい。

